

YAMAGATA-NANKOH TOKYO ALUMNI DIGEST 2019

山形南高東京同窓会報

- 峯田淳の「おらが南高のレジェンド訪問記」
- 南高生の「今」—— 南高新聞部企画
- プチ南高会……新年会
- ビジネス交流・総会・懇親会
- サマー・フォーラム2019 —— 暑気払い情報交換会
- トピックス
- お知らせ・会計報告
- 連載「身近な薬用植物あれこれ」(その7)
- ごあいさつ



おらが**南高**の

レジェンド訪問記



山形の千住ファミリー

「山形の千住ファミリー」。そう形容したくなるのが南校5回卒業の村川透監督（82）の一家だ。千住ファミリーとは日本画家の博、作曲家の明、ヴァイオリニストの真理子の芸術一家のことだが、村川監督の場合、監督自身はハードボイルド、松田優作の「蘇える金狼」「野獣死すべし」などのメガホンを取り、兄は山形交響楽団創業者で指揮者の千秋、婿養子に入った監督の岳父は鋳物職人、高橋敬典（人間国宝）という華麗なる一族。東京芸大を出た千秋も南校第1回卒業生だ。

生まれは村山市。江戸時代の俳人を子孫とし、生家は中心街の楯岡十日町にあった旧家だが、2014年に、東日本大震災で一部が崩壊したのを機に村川ファミリーの拠点となるべく、監督が「アクトザールM.」という小さな劇場を創設、今では山形の「文化村」

のような存在になっている。アクトは「Act」。Aは長女・綾子、Cは兄・千秋、Tは透の略、ザール（saal）はドイツ語で劇場とかホールの意味だ。Mは村山のイニシャル。一族と村山を強烈に意識した施設ということになる。

村川監督は山形を拠点にし、ドラマなどの仕事で東京と行ったり来たりしながら、忙しい日々を送っている。8月、お盆になろうとする半ば、猛暑の中、駅前のホテルでお会いすること

ができた。山響創設でも奔走したこと、アクトザールM.のこと、喜代子夫人との馴れ初め、家族のことまで熱く語ってくださった。

兄との不思議な関係にはちょっと驚かされた。

「兄・千秋とは年が4歳離れているんです。子供の時から『透、

買う人、オレ、使う人』という関係でしてね。つまり、兄がやりたいことのために僕がお金を稼いでくるということなんです。兄は経済観念がまったくない、今でも。山響を創る際も僕が呼ばれて、資金集めから演奏者のお世話まで手伝いました」

アクトザールM.は生家の跡地なわけだが、建設する際も兄弟の中心にいたのが村川監督だった。ホールの天井の太い梁は旧家のものをそのまま利用。ホールに並ぶ椅子は天童木工に寄付してもらったものだそうだ。監督は趣味が車でベンツやモーガン、日産シルビ

ア、ダットサンなどクラシックカーを所有していて、ホールの維持のために売却したりしている。

喜代子夫人との結婚は時代、田舎ならではの感じさせたが、一方でクスッと笑える微笑ましいものだった。村川家では婿養子に入ることに反対され、カリエス結核を患う岳父・敬典を仙台の病院まで見舞いに出かけ、結婚を懇願されたが、それでも監督は決断できない。最後は喜代子夫人に押し切られるのだが、



村川 透監督
(南高5回卒)

祝

令和元年度

山形南高等学校 東京同窓会総会

弁護士 菊地 真治

(南高38回卒 野球部)

東京弁護士会
菊池真治法律事務所

東京都港区西新橋2丁目2番5号竹内ビル2階
電話：03-6205-7557 FAX：03-6205-7558

二人で青葉城に出かけ、今ならブーイングが沸き起こりそうなプロポーズの言葉で結婚が決まった。監督のプロポーズは「結婚してあげてもいい」。お会いした場で監督が夫人に電話を入れ、喜代子夫人本人からも話を聞くことができた。「確かにそういわれました。でも、惚れた弱みでね…」。夫人いわく、監督は「どんな時も『はい』といわないと怒るんです。それは50年間、変わりません」。

娘が3人、それぞれに子供が2人いて孫が6人。これから、村川ファミリーのDNAを受け継いだ優秀なアーティストが輩出するかもしれない。



屋根がかやぶき、ステンドグラスの内装の「ふくろう郷(むら)」も必見

アクトザールM

ここからはアクトザールM.の紹介を。ホール内には監督の映画やドラマのVTRが400本以上も保管されている。秘蔵の写真もたくさん展示されている。若かりし頃の監督と吉永小百合との貴重なショット、十津川警部シリーズで主役を務める高橋英樹との記念写真、さらに書家・高橋英樹の迫力ある「空」「庵」などの書が所狭しと並び、定期的にコンサートを開き、有名人の講演会なども開いている。今年7月に36代目木村庄之助を招いて講演会を行った。

「楯岡の人、山形の人にこれまで本当にお世話になりました。アクトザールM.は『鶴の恩返し』のようなものです。人のために何か役に立ちたいという思い、それで人と人がつながってくれたらと思っています」



「TM文庫」には舩田利雄監督から寄託された関連資料が！



天童木工の椅子が並び、壁には珍しい作品も



サポーターを募集中。維持会費は3,000円。ホールは一般にも開放している。利用料は低額で1回2、3,000円程度から。連絡先は安藤さわさん、電話090-7337-9850まで。

峯田 淳 (南高28回卒)
 著書「令和元年 競輪全43場 旅打ちグルメ放浪記」
 (徳間書店)好評発売中



東証マザーズ上場 ITbookホールディングス グループ
地盤の専門家 サムシング

39回生 野球部OB

青木 宏



株式会社サムシング
 東京都江東区木場1-5-25
 深川ギャザリアタワー S棟 4F

南高生の「今」——南高新聞部

南VER1

第56回 南高祭

去る8月30日から9月1日までの3日間、第56回南高祭が開催された。今年の南高祭のスローガンは「南ver1」であり、このスローガンには2つの意味が込められている。1つ目は、「令和」という新しい時代の最初の南高祭であるということ、2つ目は、今までで最高の学校祭を創り上げようということである。

南高祭は、仮装行列と前夜祭が前日に行われ、1日目が体育祭、2日目が文化祭、最終日が一般招待と後夜祭という日程で開催された。一般招待日の来場者数は4,000人を超え、素晴らしい盛り上がりを見せた。3日間を通じて多彩なイベントが企画・運営され、来場者のみならず、南高生全員、楽しい時間を過ごすことができた3日間だったと思う。

体育祭

南高祭の初日を飾る体育祭は、台風の影響による悪天候のため、午前中で中止となってしまった。しかし、雨天の中、どの種目においても熱く勇ましいプレーが見られ、南高生らしい素晴らしい体育祭となった。



旗取り



ポイント争奪戦



組連合対抗リレー

文化祭

文化祭では、各クラスの代表者が、知恵を絞って考えた出し物を披露し、講堂は南高生の笑いとお声に沸き、大いに盛り上がった。



音楽部のライブ

仮装行列

仮装行列は、部活動やクラスを代表する面々が参加し、それぞれの個性を前面に出して仮装し、駅前や七日町通りを練り歩き、南高祭を大いにPRした。



仮装行列



The Men

一般招待日

今年は、過去最高である約4,000人もの方が訪れ、大盛況であった。



ウォーターボーイズ



後夜祭

後夜祭は、例年盛り上がりを見せるフォークダンスをはじめ、「Nステ」(NANKO STATION) 決勝や女装を競う「あこや姫」、「Mr.南高」の結果発表、応援団引き継ぎ式などが行われた。そして、フィナーレに花火が打ち上げられ、南高祭の終わりを華やかに飾った。

最後の応援



第56回南高祭 パンフレット表紙

東京同窓会報によせて

この度は、我が新聞部にこのような記事を書く機会を頂き、とても嬉しく、感謝しております。さて、今年の南高祭を振り返りますと、メインイベントとなる一般招待日は、前々日の体育祭時の大雨もあり、どのような天気になるか大いに不安でしたが、当日は快晴で、たくさんの方にお越しいただきました。新聞部で作成しました南高祭の速報版も、多

くの方に手に取ってもらえました。新聞部は、普段在校生に向けて新聞を作成しているのですが、今回同窓会報の記事を書かせていただくにあたり、南高祭の様子をより詳しく知っていただけるように写真を多く使用する形で編集しました。この記事を通して、今年の南高祭がどのようなものだったのかお伝えできれば幸いです。(南高新聞部一同)

山形南高東京同窓会 平成31年新年会

平成31年1月25日(金) 18:30~
アルカディア市ヶ谷にて開催



浅黄祐樹さんのエール!



小松会長開会の挨拶
情報発信元年として
南高同窓生を糾合して
いきたい!



今年も元気にがんばろう!



若手に魂のバトンを!



山本芳子先輩の今年の決意!!



2019.1.25 20:46

今年の決意を「漢字一文字」

進	吉野 禮三 (南高3回)	年男、前進あるのみ!
友	山本 芳子 (南高3回)	友好の拡大…特に若い方達とのふれあいの年に
足	大場 繁憲 (南高12回)	「少欲知足」足元を固める
感	加嶋 隆夫 (南高12回)	感性を磨く一年にしていく
迎	小松栄三郎 (南高15回)	一人でも多くの南高同窓生をお迎えする一年にしたい
雪	柿崎 広幸 (南高19回)	実家(尾花沢)の雪下ろしに何度も帰省、大変です!
継	鈴木 淳一 (南高25回)	一人息子が結婚!人生のゴールを見つめ「継」いでいく
繋	土田 和男 (南高25回)	人と人を繋げる一年にしたい
鮮	村岡 登 (南高25回)	HPの運営に注力、鮮度ある情報を掲載したい

金	安孫子謙三 (南高28回)	独立2年目、健康第一で頑張ります
発	伊藤 和弘 (南高32回)	情報発信に努め、人を寄せつける
耐	高橋 達志 (南高32回)	人材確保に苦勞…経営者として頑張る
楽	笠原 精二 (南高37回)	楽しく儲ける一年に、知恵を出す
乱	青木 宏 (南高39回)	一心不乱に頑張る一年に
守	浅黄 祐樹 (南高45回)	守・破・離の「守」の年とする
新	黒田 治彦 (南高21回)	常に新たな気持ちで、何事にも前向きに臨む
宴	毛利 昭 (南高12回)	いつも楽しく生きていく
義	佐藤 守彦 (南高14回)	「痛」改め「義」に生きていく

令和元年度 山形県立山形南高等学校東京同窓会総会

祝

出版に関する各種ご相談承ります

総合出版&小論文模擬試験 株式会社 郁朋社 (いくほうしゃ)

東京都千代田区神田三崎町2-20-4 八木ビル

TEL 03 (3234) 8923 FAX 03 (3234) 3948 <http://www.ikuhousha.com>

代表取締役 佐藤 聡 (南高29期生)

平成30年度総会 ——第一部——

平成30年11月4日(日)14:20～
アルカディア市ヶ谷にて開催



毛利顧問より役員改選案の提出



小松会長より活動報告

- 議 事**
- 平成29年度活動報告
 - 平成29年度収支決算報告・会計監査報告
 - 平成30年度活動方針・収支予算案
 - 平成30年度役員改選案



質疑応答



会計報告



会計監査報告

ビジネス交流 首都圏留学生との交流で山形を元気に！ 山形県東京事務所 副所長 武田広幸氏（南高34回）



講師：武田広幸氏



2018年7月17日 東京外国語大学を出発 朝8時40分

**首都圏留学生との交流で
山形を元気に！**

東京外国語大学との連携による取組み
～山形スタディツアー～

山形県東京事務所
副所長（産業振興担当）兼 企業振興課長
武田 広幸（南高34回）

2018（平成30）年11月4日
山形南高東京同窓会ビジネス交流

片桐先輩(南高12回)から南高の進学状況紹介



南高の進学状況を『都道府県別「大学合格力」高校ランキング』ダイヤモンド社の出版物よりご紹介いただきました。

山形県内入試ランキング

	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30
1	山東	山東	山東	山東	山東	山東東北6位	山東東北8位
2	米興	酒東	鶴南	鶴南	鶴南	山南東北7位	山南東北8位
3	山南東北8位	米興	山南東北17位	酒東	山西	山西	鶴南
4	酒東	山西	酒東	山西	山南東北20位	酒東	米興
5	山西	新北	米興	米興	米興	米興	山西
6	長井	長井	山西	山南東北22位	酒東	鶴南	酒東
7	鶴南	鶴南	新北	新北	長井	長井	長井
8	新北	山南	長井	寒河江	新北	新北	新北
9	日大山形	日大山形		長井	寒河江	山中央	山北

平成30年度総会 ——第二部懇親会——

平成30年11月4日(日)15:30～
アルカディア市ヶ谷にて開催

式次第

- ・開会の挨拶
- ・物故者に黙祷
- ・校歌斉唱
- ・東京同窓会顧問挨拶
- ・山形南高同窓会会長挨拶
- ・山形南高校長挨拶
- ・ご来賓・山形県人連合会会長祝辞

開会の挨拶



東京同窓会



小松会長 校歌斉唱



顧問・会長・校長挨拶



毛利顧問



同窓会・荒井会長

大沼校長



山形県人連合会・原田会長祝辞

スポーツOB会・板垣会長

ご来賓挨拶



乾杯!

懇親会



若手も元気です!

これでも若手?

益々元気だぞ!



こちらもお元気です♪

こちらもよろしくネ♪



永久司会の安孫子さんと菊地弁護士

東京同窓会常任幹事



ひとこと発言



空はコバルト・元気よく!!



エール・小林一三応援団長



サマー・フォーラム2019 ——暑気払い情報交換会——

6月21日(金)18:30～
アルカディア市ヶ谷にて開催



山形県東京事務所
遠藤副所長



吉野先輩
益々お元気です!



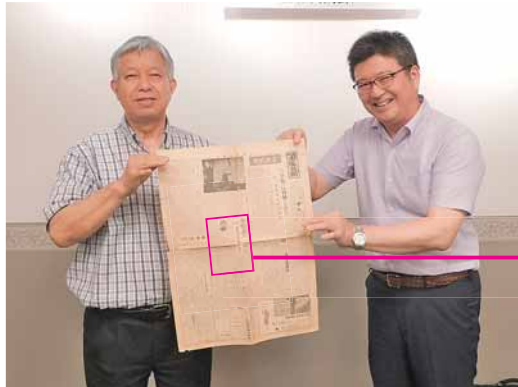
陶芸家・粕谷先輩



乾杯!



手締めはやっぱり毛利顧問



高橋達志さん(32回・新聞部OB)より、
懐かしの「南高新聞」贈呈



小松君英語弁論大会1位
(紙面拡大)

祝

令和元年度

山形県立山形南高等学校 東京同窓会総会

奥山 徹

(山形南高 12回卒)

学校法人 明治薬科大学理事長
明治薬科大学名誉教授 薬学博士
元明治薬科大学同窓会会長

〒216-0025 川崎市宮前区白幡台 1-10-18
TEL・FAX 044-977-9458

祝

令和元年度

山形県立山形南高等学校 東京同窓会総会

東京の空から 山形の空へ
感謝の心で 母校を応援します

税理士 笠原 健 (山形南高 34回卒)

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-12-1-207
電話 03-6912-5544
E-mail:kasa@zei-kasahara.com

都市対抗野球 きらやか銀行応援隊派遣

7月13日 東京ドーム



きらやか銀行応援隊

反省会

南高トピックス

Nankoh Topics

やまがた県人まつり代表参加

9月16日(月)11:00~ホテルニューオータニ



総会の開会



南高 OB の皆さん



私も参加しているよ!

村川監督 & 奥山理事長

西高 OG の皆さんと

安藤三男
MORIKAWA SAN'UO
歯科医療の現在と
血脇守之助

amazon dbi シン社 小島書店
ISBN 978-4-8387-0216-6
TEL 03-5638-0837 FAX 03-5638-0837
TEL 03-5933-0216 FAX 03-5933-0219

医療法人社団三栄会
東大泉歯科医院

理事長 安藤 三男
(南高六期生)

〒178-0063

東京都練馬区東大泉1-30-4-401

TEL 3923-6500 FAX 3923-6502



来年度の総会開催のお知らせ

日時：**2020年11月28日(土)**

14：20～

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）
東京都千代田区九段北4-2-25

電話：03-3261-9921

出席のご予定をお願いします!!

「ご寄付をいただいた会員の皆様

- 遠藤 康夫様(中04) 松田 公様(南04)
- 小笠原典男様(南06) 鈴木 隆様(南09)
- 斉藤 清様(南10) 長岡 勉様(南17)
- 柿崎 広幸様(南19) 鈴木 淳一様(南25)
- 松川 裕和様(南28) 峯田 淳様(南28)
- 伊藤 和弘様(南32) 武田 広幸様(南34)
- 伊藤 忠幸様(南36)

◇平成30年度にいただいた寄付の内訳

・ 来賓祝い金	55、000円
・ 懇親会での募金箱	27、100円
・ 会員寄付	83、392円
・ 幹事会	8、632円
合計	174、124円

平成30年度会計報告

山形南高東京同窓会 平成30年度 収支決算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

< 収 入 >

(単位： 円)

項 目	H30予算額(A)	H30決算額(B)	比較増減(B-A)	摘 要
総 会 会 費	476,000	408,000	△ 68,000	男性@8,000×48名女性または80歳以上@6,000×4名
年 会 費	600,000	446,000	△ 154,000	@2,000×223名、学生会員@1,000×0名
寄 付 金	110,000	174,124	64,124	総会来賓(6名)祝金ほか
広 告 協 賛	10,000	10,000	0	一般広告の他に、名刺広告、ホームページのバナー広告が含まれる
雑 収 入	0	3	3	預金利子
前 期 繰 越 金	879	879	0	
合 計	1,196,879	1,039,006	△ 157,873	

< 支 出 >

(単位： 円)

項 目	H30予算額(A)	H30決算額(B)	比較増減(B-A)	摘 要
会 場 使 用 料	0	0	0	総会会場、来賓控室は懇親会経費に計上
懇 親 会 経 費	480,000	433,676	△ 46,324	飲食費、会場使用料等
会 議 費	0	3,300	3,300	役員会・学年幹事会の会場料等
総 会 案 内 経 費	400,000	380,236	△ 19,764	会員拡大施策として、会報を同封して送付
議 案 書 印 刷 経 費	10,000	5,302	△ 4,698	総会案内経費から分計
事 務 費	50,000	74,949	24,949	消耗品代、郵送運搬費、振込手数料等
東 京 同 窓 会 会 報	200,000	181,440	△ 18,560	印刷部数は1,000部、年会費納入者に送付
ホ ー ム ペ ー ジ 維 持 費	4,500	4,363	△ 137	ドメイン名、レンタルサーバー利用料
活 動 費	50,000	88,392	38,392	本部同窓会広告協賛、本部総会祝金、東京県人会連合会への参加費補助等
特 別 積 立 金 へ の 返 金	0	0	0	
予 備 費	0	0	0	
合 計	1,194,500	1,171,658	△ 22,842	

次年度繰越(収入合計-支出合計)：△ 132,652円

篤志家のご寄附のお願い

東京同窓会の活動費のためにご寄附くださる方々を募集しております。
郵便局の次の口座までご送金くださいますようお願い申し上げます。
口座名：山形南高東京同窓会東京支部 口座記号番号：00110-7-581420

第十八号発行にあたり

◆今年度、小松新会長就任後の常任幹事会のスタート時に、真に皆様に読まれる会報誌を作成すべきではないか！との問題提起がなされ、抜本的見直しの議論をスタートしました。

◆あくまで「南高」を中心に、「同窓会本部」との連携により、卒業後切れている「南高」とのパイプを繋いでいくのが同窓会の役割ではないか。そこで、「南高の今」を知りたいね！現役の南高生に情報を発信してもらえないか？とのご意見をいただき、編集の柱に据えたのが、「南高生の今」でした。◆早速、小松会長から大沼校長先生にお願いをしていただき、新聞部顧問教諭にお願いいただき、情報提供を快諾いただきました。◆今回、南高新聞部の記事を通して、現役の南高生とのふれあいは、青春時代を思い起こさせてくれる熱き感動をいただきました。◆一方、南高生のレジェンドに光をあて、素敵な先輩方を紹介する企画もスタートしました。第一回は映画監督の村川透さん(南高5回)です。ポイントは現役の記者として活躍する峯田淳さん(南高28回)の存在です。今後も素敵な企画を検討して参りたいと存じます。

◆今後も真に参加型の会報誌を目指して参りますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

土田和男(南高25回)

連載シリーズ

「身近な薬用植物あれこれ」

その7

灌仏会／花祭りとは日本の伝統

(4月8日か5月8日か?)

南高12回卒 奥山 徹

灌仏会は、釈迦の誕生日が中国暦4月8日とされているが、その典拠は必ずしも明らかではありませんが、日本では一般的に4月8日に行われ

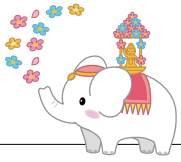
ております。様々な草花で飾りつけをし、灌仏桶に甘茶を満たし、その中央に誕生仏の像を安置し、柄杓で像に甘茶をかけて祝いをします。



明治薬科大学の学生・海外からの留学生も一緒に、日本の伝統行事を楽しむ



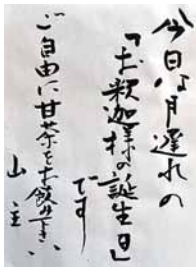
子供達には大人気の子世田ヶ谷観音の「白象」さん(世田谷区下馬)



白像について

(世田谷観音の資料より)

お釈迦様のお母様は長い間、子宝に恵まれません。二十幾年の歳月の後ある夜、白像が右脇から胎内に入る夢を見てお釈迦様を懐妊しました。その言い伝えにより、花祭は白像が奉られるようになりました。



千手堂(川崎市宮前区神木本町)では、「講」の絆が今も残っており、花祭りの準備・運営、ならびに地元からの花の調達、アマチャ等のサービスを担当する。

一方、特定の地域では1ヶ月遅れの5月8日に開催するお寺があります。川崎市の溝の口近郊では、昔は「飾り付けに揃える花が咲く時期が遅かったから」との理由で、この時期に定着したそうです。ところで、山形県内の状況は如何でしょうか?

月遅れ／5月8日の花祭り
・灌仏会



甘茶について



(2011年3月11日)の年の灌仏会を、5月8日に実施した寺があり、被災地の皆様への募金のお願ひも添えてあります。

甘茶は『大和本草』や『本草綱目啓蒙』に収載されている。また、『簡明薬材学』・許鴻源には

甘茶又は常山として、甘味とともに防腐作用があることを紹介している。『日本薬局方』にも収載されている生薬で甘味剤、口腔清涼剤の原料や醤油などの甘味料として用いられる。植物のアマチャ(ユキノシタ科) Hydrangea macrophylla var. thunbergii 白く



宗隆寺・興林山(川崎市高津区溝ノ口)



甘茶の花(8月上旬撮影)

南校12回卒 奥山 徹

薄青色の花を咲かせる。生の葉は甘くないが、発酵させ乾燥することにより、フィロズルチン配糖体が分解して甘味を有するようになる。

新しい時代の幕開けに、 新たな挑戦



山形南高等学校
校長 大沼 敏美

東京同窓会の皆様には、日頃より
母校に對しまして、多大なるご支援
とご協力を賜り、心より感謝申し上
げます。

さて、最近「Society 5.0」とい
う言葉を耳にするようになりました。
「Society 1.0」は狩猟社会のことで、
農耕社会、工業社会、情報社会に続
き、5番目の新たな社会を指すもの
で、仮想空間と現実空間を高度に融
合させた超スマート社会のことです。
自動車は自動運転に、外科手術はロ
ボットに、電話対応は人工知能（A
I）が行うような社会がもうすぐそ
こまで来ているのです。

そんな時代を見据え、国は
『Society 5.0に向けた人材育成』を
発表し、人間の強みを發揮しAIを
使いこなししていくためには、文章や
情報を読み解く力、科学的思考力、
価値を生み出す感性、好奇心・探求
力等が重要であるとし、正解のない
問題を自ら考え、解決することがで
きる学習への転換を求めています。
いわゆる、知識習得一辺倒の授業か
らの脱却です。

そこで本校では、これまで実施し
ていた京都・奈良への修学旅行を見
直し、普通科は台湾、理数科はシン
ガポールへの研修旅行を実施し、東
南アジアを中心に、流通や食糧、環
境問題など、現代社会が抱える諸課
題をテーマとする課題探究学習に取
り組むことにしました。科学技術の
目まぐるしい進歩とともに、グロー
バル化の波が押し寄せていることへ
の対応でもあります。

また、リーダーシップや他者への
思いやり、多様性の重視などの倫理
観・価値観も重要となるため、2学
年の希望者108名を対象に「エン
パワーメントプログラム」を実施し
ました。これは、オックスフォード
大・ケンブリッジ大の現役大学生と
東京大・慶應大等の外国人留学生、
合わせて21名をグループリーダーに
迎え、5日間にわたりオールインガ
リッシュでポジティブシンキングや
リーダーシップに関して意見交換す
る他、少子高齢化や未来社会の予想
などのテーマで討議し、発表を行う
ものです。

時代は平成から令和へ。新しい時
代の幕開けに、新たな挑戦——これ
からもこの姿勢を忘れず、学校改革
に取り組んで参りたいと考えており
ますので、今後ともご指導、ご鞭撻
を賜りますようお願い申し上げます。

母校の最新情報は……

山形南高等学校ホームページ

www.yamanan-h.ed.jp/htdocs/

スマホからの方は [こちら](#) →



ブログも好評発信中!!

新時代の 南高同窓会



山形南高同窓会
会長 荒井 満

「南高魂 新時代へ大進撃」のテーマのもと、令和になって最初の南高同窓会総会・祝賀会が5月24日多くの会員の皆さんからご参加をいただき盛大に開催できました。お忙しい中また遠方より参加された会員はもとよりご協力・ご協賛いただきました関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。

今年の当番学年幹事は35回卒（讃迎会）と55回卒（轟々会）で昨年7月に引き継ぎを受けてから諸準備に尽力していただきましたが、5月1日に年号が変わるということで、事前に準備しなければならぬチケットやポスターそして総会資料の原稿など新時代を迎える年にあたり大変なご苦労をかけた。両学年にとっては忘れられない総会・祝賀会になったと思います。

また、今年は応援団と吹奏楽部のコラボによる「大進撃」の応援に加え現役野球部の40数名の飛び入り参加による応援の掛け声も会場いっばいに響き渡り参加された同窓生もいっばいに「若き情熱」の南高時代に夕

イムスリップし、盛り上がったところで乾杯！

私が会長に就任してから総会後の祝賀会に参加される同窓生は会長や来賓の挨拶を聞きに来るのではない。同級生はもとより先輩・後輩と酒を酌み交わしながら交流するため参加していただけるのだ。だからセレモニーは30分以内。よけいなアトラクションはいらない。飲む時間をタツプリ取るよう幹事にお願ひし実施してきましたが、現役生徒の協力もあり、応援歌で盛り上がったところで乾杯。新しい時代になっても南高の伝統である質実剛健な祝賀会を開催することができました。

東京同窓会の小松会長さんには初めて参加いただきましたが、会場いっばいの参加者そして盛り上がりには驚かれまた感激されておりました。前会長の毛利先輩もこれまでの来賓席から同級学年席に移られ同級生と盛り上がり上がっておられたようです。遠い所からお越しいただきありがとうございます。

東京同窓会の会員の方々も是非一度総会・祝賀会に参加いただき、南高の高校時代にタイムスリップしていただければと思います。

むすびに、東京同窓会のますますのご発展と会員の皆様のご健康・ご多幸をご祈念申し上げます。



応援団旗



同窓会 荒井会長挨拶



校歌斉唱



大進撃酒



山形南高（山形二中、二高） 東京同窓会報

第十六号
令和元年11月2日発行
千代田区平河町2-6-3
山形県東京事務所内
山南東京同窓会事務局
編集人代表 小松 栄三郎
土田 和男



南高生の アイデンティティ



山形南高東京同窓会
会長 小松 栄三郎

◎町内会の合唱団

私の町内に、「雲の会」という退職した男たちの会がある。メンバーは19名。私もメンバーだが、驚くべきことに南高8回卒の斎藤勲氏もメンバーである。月1回例会を開いている。2年ほど前、あるメンバーから「小松さん、合唱を教えてよ」と言われた。私は突然の要請にビックリし、思わず「本気なの？」と聞いてしまった。彼は「本気だよ。他にもやりたい人が何人かいる。」と言ったので、「では、やりましょう」ということになり、町内会の男声合唱団が生まれた。平均年齢は72歳。ギネスに載せて

もらえそうな年齢の合唱団である。メンバーの数は私も含めて10名。合唱経験者は3名。あとは合唱などやったことがない人たちであった。

練習は、月2回私の家でやることにした。毎回基礎練習に時間を割いた。発声法、音階の練習、音感の訓練等に時間をかけた。美しいハーモニーなどは夢のまた夢の日々が続いた。しかし、一年半くらい過ぎると、少しながらハーモニーらしきものが始まった。2年が過ぎた頃、奥さんたちを招待して発表会をやった。奥さんたちは、ビックリした。合唱らしきものを聴いたからである。

今年の7月、大胆にも町内会の納涼会で歌った。聴いた人々は「何が起こったのだろう」と耳を疑っていた。

◎森山三郎先生の音感教育

私は南高時代、音楽部に属した。放課後音楽室に急いで行き、仲間達と歌った。糸のような美しいハーモニーが出ると、「きょう学校に来た甲斐があったな。」と喜び合ったものである。美しいハーモニーを創り出す合唱は、森山三郎先生の音感教育の賜物

であった。南高の男声合唱の特長だったと言ってもよいだろう。私たち生徒はそのハーモニーに魅了されていたのだ。

南高を卒業した後も、ハーモニーの美しさを求め続けた。千葉県の高校教師になって合唱の指導をしたり、教会で賛美歌を歌ったり、男声コーラスで歌ったりして、ハーモニーの美しさを求め続けてきた。大げさに言えば、一生ハーモニーと付き合ってきたのである。

◎南高生・卒業生のアイデンティティ

これが南高の力なのだろうか。生涯求め続けるものを生み出す学校なのだろうか。どの学校でも同じだ、とも言えよう。ある意味でそれは正しいと思う。

でも、東京同窓会の仲間達と話したり、山形の本部同窓会の総会を見たり、4000人の人々が押しかける南高祭を創り上げている南高生を見たりすると、南高生や同窓生の母校に対するアイデンティティの高さは尋常ではないと思わざるを得ない。

祝

令和元年度

山形南高等学校 東京同窓会総会

特別顧問	千歳貞治郎 (二高 2 回卒)	副会長	武田良和 (南高 3 2 回卒)
"	千佐藤充彦 (南高 6 回卒)	"	與田貴博 (南高 4 4 回卒)
会長	荒井満 (南高 1 6 回卒)	(山南スポーツOB会長)	
副会長	吉田福平 (南高 2 2 回卒)	監事	板垣隆 (南高 9 回卒)
"	高橋亘 (南高 2 6 回卒)	(山南文化部OB会長)	
"	高吉村和文 (南高 2 8 回卒)	"	土門純 (南高 1 7 回卒)
"	鈴木吉彦 (南高 3 0 回卒)	"	坂部登 (南高 1 8 回卒)